

報告事項．企業意向調査の結果について（中間報告）

1．調査の対象及び抽出方法

市内の事業所3,387社から、塩釜商工会議所に参加している従業員数6名以上の事業所314社を抽出。ただし、金融、不動産業、電気・ガス・水道業、情報通信業、協同組合や任意団体、官公庁などは対象外

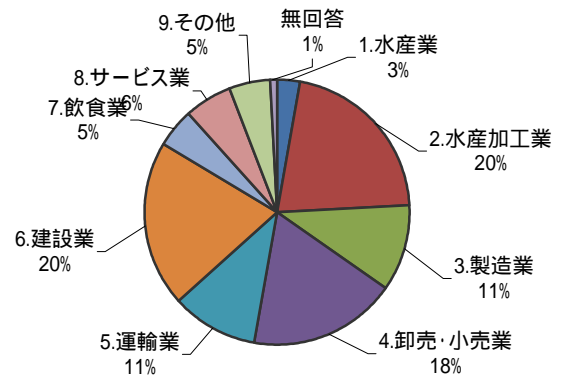
2．回収・集計状況

回収票数は104票、回収率は33.1%でした。

3．調査結果の概要

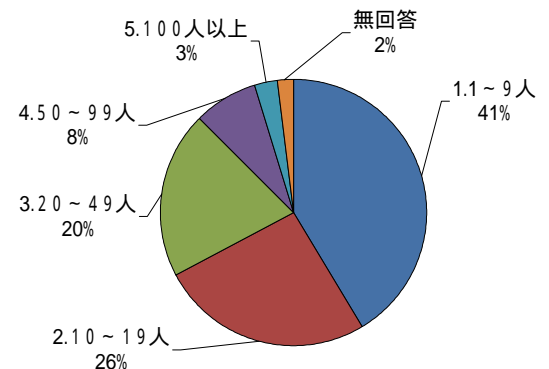
【問1 事業所の業種】

	発送数	回答数	回収率	構成比
1.水産業	4	3	75.0%	2.9%
2.水産加工業	50	22	44.0%	21.2%
3.製造業	63	11	17.5%	10.6%
4.卸売・小売業	71	19	26.8%	18.3%
5.運輸業	23	11	47.8%	10.6%
6.建設業	51	21	41.2%	20.2%
7.飲食業	14	5	35.7%	4.8%
8.サービス業	7	6	85.7%	5.8%
9.その他	31	5	16.1%	4.8%
無回答		1		1.0%
合計	314	104	33.1%	100.0%



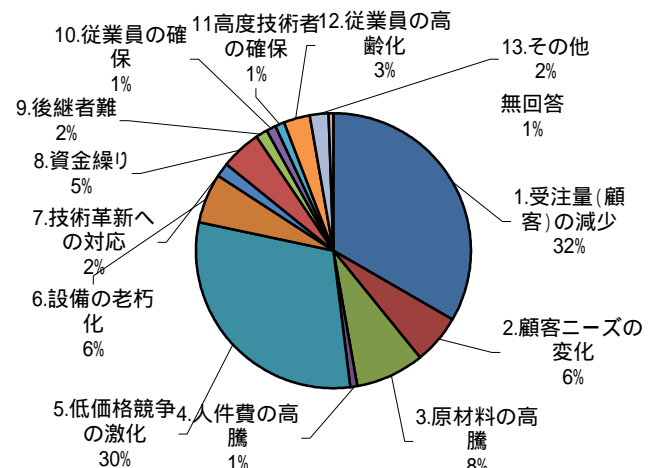
【問2 従業員数】

	回答数	構成比
1.1～9人	43	41.3%
2.10～19人	27	26.0%
3.20～49人	21	20.2%
4.50～99人	8	7.7%
5.100人以上	3	2.9%
無回答	2	1.9%
合計	104	100.0%



【問3 現在の経営上の課題】

	回答数	構成比
1.受注量（顧客）の減少	63	33.3%
2.顧客ニーズの変化	11	5.8%
3.原材料の高騰	15	7.9%
4.人件費の高騰	2	1.1%
5.低価格競争の激化	57	30.2%
6.設備の老朽化	11	5.8%
7.技術革新への対応	3	1.6%
8.資金繰り	9	4.8%
9.後継者難	3	1.6%
10.従業員の確保	2	1.1%
11.高度技術者の確保	2	1.1%
12.従業員の高齢化	6	3.2%
13.その他	4	2.1%
無回答	1	0.5%
合計	189	100.0%



【問4 問3で回答した課題への対応】
別紙資料

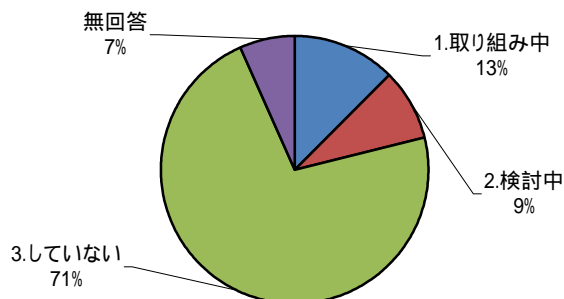
【問5 本市産業振興のため必要な本市の取り組み分野】

		回答数	構成比
ソフト 施策	11. 観光との連携	42	15.5%
	9. 商業の活性化	39	14.4%
	10. 水産業の振興	32	11.8%
	8. 企業の誘致	23	8.5%
	17. 塩竈市イメージアップのための情報発信	20	7.4%
	14. 新商品・新規販路開拓など支援事業の創出	15	5.5%
	13. 融資・補償制度の創出	15	5.5%
	18. 人材育成への支援	6	2.2%
	15. 異業種との連携強化	10	3.7%
	12. 浦戸諸島の活用策	6	2.2%
16. 大学や研究機関との連携支援	5	1.8%	
小計		213	78.6%
ハード 施策	4. 市全体の美観や景観整備	19	7.0%
	3. 港湾の整備	13	4.8%
	1. 幹線道路の整備	10	3.7%
	2. 物流機能の強化	7	2.6%
	5. 公園や緑地の整備	2	0.7%
	6. 公共交通の整備	3	1.1%
	7. 駐車場の整備	3	1.1%
小計		57	21.0%
	19. その他	1	0.4%
合計		271	100.0%

産業振興のために行政に求める取り組みの分野について、「観光との連携」や「商業の活性化」、「イメージアップのための情報発信」、「新商品開発」などソフト施策へのニーズが78.6%に達しており、観光や産業間の交流を中心としたソフト事業による産業施策が望まれている結果となった。

【問6 実際に取り組んでいる異業種交流】

	回答数	構成比
1. 取り組み中	13	12.5%
2. 検討中	9	8.7%
3. していない	75	72.1%
無回答	7	6.7%
合計	104	100.0%



【問7 問6で1.2を選んだ場合の具体的内容】

『相手』

・漬物屋さん・仕出屋さん・中小企業家同友会で異業種との横受けの模索中・JR東日本
 ・高齢化に伴い福祉関係業種との交流・農家、各JA・同じ製造業（製品は異なります）
 ・扱った事の無い品目を持つ相手とのコラボ（人と人のつながりから）・食品製造業・コミュニティラジオ

『目的』

・新商品の共同開発・向上効果・自社を含め地域企業の活性化になること・観光客誘致
 ・お年よりも外に出る機会を模索している。当方はその人達に素晴らしい景色と料理を利用してもらおう・CO2、環境問題・化成品、廃棄物の再利用、油化燃料等。・販売先の共有化
 ・近隣の同業者との連携（売り先や品目）・新商品（関連商品）開発・相互広告宣伝効果拡大のため

『内容』

・海藻と野菜のコラボレーション・料理、助六、メニュー作成・ゲーム大会、カラオケ大会等
 ・肥料リサイクル・それぞれに強い販売先をもっているので紹介・当社製品や副産物を利用しての新商品開発・共同番組制作

【問8 協働によるまちづくりへの取り組み内容】

	回答数	構成比
1.高齢者・障害者の雇用	28	16.7%
2.福祉施設への支援	7	4.2%
3.地域活動への協力（清掃活動、イベント参加など）	40	23.8%
4.リサイクル活動・省エネ活動（モノの再利用、雨水利用など）	25	16.7%
5.献血への強力	10	6.0%
6.施設の地域への開放	3	1.8%
7.ボランティア団体・NPOなどへの支援	7	4.2%
8.教育への協力（児童生徒の事業所見学、学校への講師派遣、施設の開放など）	15	8.9%
9.寄付（社内募金などによる福祉施設への寄付など）	8	4.8%
10.その他	1	0.6%
無回答	24	14.3%
合計	168	100.0%

複数回答（あてはまるものすべて）

別紙資料 問4 課題への対応

- ・減船による原料不足また中国による買い付けで不足する原料。少しずつは確保しているが、いつまで続けられるか不安定。
- ・100円バスで大変な営業収益が落ちている。
- ・ワンコインバスの廃止。業務タクシー会社に委託する。
- ・受注量（顧客）の減少については新規顧客開拓として月目標を決め新規顧客の確保を図ると共に新技術や新システムのPRを行っている。低価格競争については社内システム及び料金形態を見直し当社オリジナル料金を設定した上で対応。更に価格競争に振り回されない様な体質作りを行っている。
- ・地域密着企業へあらゆる面で支援優遇をしてほしい。
- ・やれる所までやり、その後は未定。
- ・理念が近い人をお願いすることになるでしょう。内部で資格者を創り出す。
- ・打つ手無し！
- ・売り上げが激減し生産調整のために就業時間の短縮、労働日数を減らしている。
- ・粗利増、新規開拓。
- ・自己資本の充実。
- ・打つ手が無い。
- ・顧客にとって価値のある商品開発と新規の開拓。
- ・ローコストで景気回復待ち。
- ・新しい事後への進出、新分野への技術開発等全て、事業意欲への意識。常に強い意識を持って取り組んでいます。
- ・原材料の減少については歩留りの向上策にて対応、設備の新設で一発解消できる点だが、その他の細かな企業努力によってカバーしているのが現状。
- ・職人の削減、工賃の引き下げ。
- ・品揃え、見せ方、催事等色々工夫して対応している。
- ・経費の節減と人件費の切り下げにて対応。
- ・1.コスト削減、2.高齢者再雇用。
- ・為替予約、マルチ通貨契約。
- ・営業の強化。
- ・ネット、広告など。チラシ、限定メニュー。
- ・新規顧客の開拓。経費圧縮できる様。
- ・競争相手の少ない仕事を見つける努力をしています。
- ・建設業界全体的な低迷の為、現状の受注数を大切にし、出来る限りお客様のニーズに対応し、価格も仕入業社と連絡を密にし無駄を出さず低価格にも対応すべき努力をしている。
- ・原価企画、原価管理、コストダウンの徹底 新規販売チャネルの開拓 新規事業の立ち上げ 海外進出戦略 M & A戦略。
- ・一般の電気工事業ですが、専門外のケイタイ電話及び光ケーブルのアンテナ工事に80%ぐらい力を入れ始めた所です。
- ・取引先の拡大。取引先一店～売り上げ向上。利益額の向上。販管費の削減等々。
- ・新規開拓。
- ・機材の延命、人件を含めた経費削減。新規事業開拓等できる事は全て行っている。緊急保証制度による借入での資金繰を行った。
- ・コストの改善 安全確保を行ない、かつ計画的作業手順の励行。
- ・5の低価格競争の激化に対しては、自分の土俵をいかに作ってそこに相手を誘い込む様な営業戦略を構築するかに力を注いでおります。
- ・新しい顧客の開拓。原料添加物等の価格の見直し、新製品の開発等。
- ・対応の仕様が無い。
- ・エージェント。結婚披露宴のセールス。
- ・大型量販店の進出により、中心部への買い物客が大幅に減少した。個々の努力だけでは人の流れを元に戻す事は難しいと思う。専門店である事に力を入れているが・・・。
- ・営業の強化、コストの削減等に努めていますが非常に厳しい現状にある。
- ・経費の削減と従業員の教育。
- ・得手不得手にかかわらず対応する。赤字を覚悟でも受注せざるをえない状況。
- ・同業他社の安値受注に対して、差別化する様にしている。
- ・陸上用、船舶エンジン修理、調整、油圧機器、精密機器等設計製作。上記各機器に対する製作品はすべて自社開発による試験機にて（工場内）検査を実施している。
- ・新しい商品の開発。新しい整備の導入には見通しが見つからない。

- ・ 積極的な営業 人件費も含めた固定費の抑制を実施中 支払い遅延。
- ・ 公共工事の量を増やしてもらいたい。市の融資補償を創ってもらいたい。
- ・ 経費の削減
- ・ 受注減及び低価格競争の激化により非常に不安を感じる。リストラ、賃金カットによる対応しかできないことは残念であり、将来が暗くしか感じられない。
- ・ 売り上げ重視から品質への転換、量より質を求める販路の開拓、販売チャンネルを多様化し、新商品を投入することにより大量生産からの脱却。
- ・ 仕入先と交渉して単価をおさえてもらう。相手先の注文が低価格でくるので利潤の拡販のかくほにたいへんです。経費をいくらかでも削減する努力をしています。
- ・ 原材料価格を見据え、低価格競争に出来るだけ参加せず、適正価格を維持する様努力している。
- ・ 試飲販売による顧客ニーズ調査を実施、商品への付加価値又、販売ターゲットの変更。
- ・ 人件費、保険料の負担多で人員の削減をはかる。
- ・ 限られた商材にいかに付加価値を付ける事が出来るか。端材料を生かした商品作り、手作業にも限界がある。ニーズに合った商材の確保。
- ・ 小物件への対応を迅速に行うようにしている。 付加価値をつけて、他社との差別化をはかっている。
- ・ インターネットでの通信販売への進出。
- ・ 技術の向上
- ・ 新規顧客の開拓
- ・ 販売先を絞って関係を強化し他の参入情報を敏感にキャッチ。一品目に支出可能な単価が全体的に下落しているのので、より厳しいコスト減や量目ダウンにて1個当たりの単価を下げざるを得ない。(但し人件費は一緒どころか上昇する一方。)
- ・ 元々価格競争は大手流通ディスカウント・スーパーと一般小売店では公正市場は確保されておらず、価格でない付加価値サービスをしております。
- ・ 薄利多売での対所と経費節約で頑張っています。
- ・ 営業体制の再検討、強化。
- ・ 新規顧客開拓。深耕での商品獲得。
- ・ まだ方向性を模索中である。
- ・ 具体的にしていない。
- ・ 新規販売店舗確保。
- ・ 資金繰り 銀行借入、役員報酬カット。
- ・ 6.都度補修 10.求人(ハローワーク)
- ・ きびしい状況の中で自助努力を続け経営の安定化を計っています。
- ・ 販売原価、販売価格の見直し、各種セミナーへの参加

「企業意向調査」調査票



問1 あなたの事業所の業種は何ですか。あてはまるものに 印をつけてください。

1. 水産業 2. 水産加工業 3. 製造業 4. 卸売・小売業 5. 運輸業 6. 建設業
7. 飲食業 8. サービス業 9. その他（ ）

問2 従業員数は何人ですか。あてはまるものに 印をつけてください。

1. 1~9人 2. 10~19人 3. 20~49人 4. 50~99人 5. 100人以上

問3 現在の経営上の課題は、次のうちどれですか。(2つまでに をつけてください)

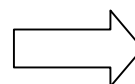
1. 受注量(顧客)の減少 2. 顧客ニーズの変化 3. 原材料の高騰 4. 人件費の高騰
5. 低価格競争の激化 6. 設備の老朽化 7. 技術革新への対応 8. 資金繰り
9. 後継者難 10. 従業員の確保 11. 高度技術者の確保 12. 従業員の高齢化
13. その他()

問4 問3 で回答いただいた課題にどのような対応をしていますか。

問5 本市の産業振興のため、今後行政はどんな分野の取り組みが必要ですか。(3つまでに をつけてください)

1. 幹線道路の整備 2. 物流機能の強化 3. 港湾の整備 4. 市全体の美観や景観整備
5. 公園や緑地の整備 6. 公共交通の整備 7. 駐車場の整備 8. 企業の誘致
9. 商業の活性化 10. 水産業の振興 11. 観光との連携 12. 浦戸諸島の活用策
13. 融資・補償制度の創出 14. 新商品・新規販路開拓など支援事業の創出
15. 異業種との連携強化 16. 大学や研究機関との連携支援
17. 塩竈市イメージアップのための情報発信 18. 人材育成への支援
19. その他()

裏面に続きます



問6 近年、経済活動において業種の異なる事業所間の交流や連携が注目を集めています。このことについて、実際に取り組んでいる事柄などがありましたら、教えてください。

1. 取り組み中 2. 検討中 3. していない

問7 問6で1.2.を選んだ場合、差し支えなければ、相手方や目的・内容について教えてください。

相手.....

目的.....

内容.....

問8 協働によるまちづくりが進んでいますが、どのような活動に取り組んでいますか。(あてはまるものすべてに をつけてください)

1. 高齢者・障害者の雇用 2. 福祉施設への支援
3. 地域活動への協力(清掃活動、イベント参加など)
4. リサイクル活動・省エネ活動(モノの再利用、雨水利用など)
5. 献血への協力 6. 施設の地域への開放 7. ボランティア団体・NPOなどへの支援
8. 教育への協力(児童生徒の事業所見学、学校への講師派遣、施設の開放など)
9. 寄付 (社内募金などによる福祉施設への寄付など) 10. その他()

問9 将来の本市のまちづくりについてのご要望やご提言をご記入ください。

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

報告事項・企業意向調査の結果について 資料「本市産業振興のため必要な市の取り組み分野、業種別クロス集計表」

	幹線道路 の整備	物流機能 の強化	港湾の整 備	市全体の 美観や景 観整備	公園や緑 地の整備	公共交通 の整備	駐車場の 整備	企業の誘 致	商業の活 性化	水産業の 振興	観光との 連携	浦戸諸島 の活用策	融資・補 償制度の 創出	新商品・ 新規販路 開拓など 支援事業 の創出	異業種と の連携強 化	大学や研 究機関と の連携支 援	塩竈市イ メージア ップのた めの情報 発信	人材育成 の支援	その他	合計
水産業	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	8 100.0%
水産加工業	1 1.8%	1 1.8%	1 1.8%	6 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	3 5.3%	4 7.0%	13 22.8%	10 17.5%	0 0.0%	2 3.5%	6 10.5%	2 3.5%	3 5.3%	3 5.3%	1 1.8%	0 0.0%	57 100.0%
製造業	1 3.4%	1 3.4%	1 3.4%	2 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 10.3%	4 13.8%	5 17.2%	5 17.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.9%	1 3.4%	1 3.4%	3 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
卸売・小売業	2 3.8%	0 0.0%	1 1.9%	1 1.9%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	4 7.5%	15 28.3%	7 13.2%	6 11.3%	1 1.9%	4 7.5%	3 5.7%	3 5.7%	1 1.9%	4 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	53 100.0%
運輸業	1 4.3%	0 0.0%	2 8.7%	1 4.3%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%	2 8.7%	3 13.0%	1 4.3%	4 17.4%	0 0.0%	2 8.7%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
建設業	2 3.5%	3 5.3%	4 7.0%	6 10.5%	1 1.8%	0 0.0%	2 3.5%	6 10.5%	7 12.3%	2 3.5%	8 14.0%	4 7.0%	4 7.0%	0 0.0%	2 3.5%	0 0.0%	3 5.3%	3 5.3%	0 0.0%	57 100.0%
飲食業	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	2 15.4%	2 15.4%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
サービス業	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	2 11.8%	3 17.6%	1 5.9%	4 23.5%	0 0.0%	2 11.8%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	17 100.0%
その他	1 7.1%	1 7.1%	3 21.4%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%
合計	10 3.7%	7 2.6%	13 4.8%	19 7.0%	2 0.7%	3 1.1%	3 1.1%	23 8.5%	39 14.4%	32 11.8%	42 15.5%	6 2.2%	15 5.5%	15 5.5%	10 3.7%	5 1.8%	20 7.4%	6 2.2%	1 0.4%	271 100.0%